
専門学校浜松デザインカレッジ
「実務経験のある教員による授業科目」一覧

1	文化・教養	グラフィックデザイン科	1	G1-k02	パソコン基礎 I	60	星野 亜季	パソコン教室運営経験がある星野氏を実施することとする。日本情報処理検定協会主催の資格試験合格を目指す。前期では「日本語ワープロ検定試験」、後期では「情報処理技能検定試験」を受験。それぞれのレベルに合った級を学習・受験する。
2	文化・教養	グラフィックデザイン科	1	G1-k04	デッサン	60	横澤 朋徳	元彫刻家の横澤氏を実施することとする。自己表現の為のデッサンではなく、他者に伝える為・見る為のデッサンの技術や知識の習得、デッサンの技法を理論的に学ぶ事で短期間での描画力向上をねらう。
3	文化・教養	グラフィックデザイン科	1	G1-k05-1	レイアウト基礎 I	30	遠藤 鈴江	現役フリーデザイナーの遠藤氏を実施することとする。紙面における構図やレイアウト構成や実演を通じて学習する。
4	文化・教養	グラフィックデザイン科	1	G1-k05-2	レイアウト基礎 I	30	谷口 真紀	現役WEBデザイナーの谷口氏を実施することとする。目的①DTP において必要なレイアウトの基礎を理解する。②サイズや媒体の違いを理解してレイアウトを考える③制作の進め方、入稿の仕方をイメージする。目録ハガキ、フリーペーパー、雑誌の表紙、見聞きページ、WEBコンテンツなどの様々な媒体や素材に合わせた、レイアウトのルールを学びながら制作することが出来る。
5	文化・教養	グラフィックデザイン科	1	G1-k08	色彩概論	30	小杉 和己	デザイン事務所経営の小杉氏を実施することとする。色彩検定で取得した知識をベースに、実際の商品デザインやカラーコーディネートに落とし込み的確な配色ができるようになる。
6	文化・教養	グラフィックデザイン科	1	G1-k11-1	イラストレーション I	30	大西 芙美子	現役イラストレーター大西氏を実施することとする。Illustrator を使った商業イラストレーション/ Illustrator のより多くの機能を知り、楽しみながら制作する。ターゲットを意識し、かつ美しいベクターデータを目指す。
7	文化・教養	グラフィックデザイン科	1	G1-k11-2	イラストレーション I	30	山田 ケンジ	現役イラストレーターの山田氏を実施することとする。パスベクトルタイプの基本的な作図理論と制作方法をまなぶ。画材（コピックライナー、コピック、色鉛筆を使用予定）の基本的な使い方を身につける。
8	文化・教養	グラフィックデザイン科	1	G1-K12	タイポグラフィ	30	小杉 和己	デザイン事務所経営の小杉氏を実施することとする。漢字ひらがな、アルファベットの構造を理解し、明朝体及びゴシック体のレタリングができる。さらにオリジナルの文字やタイポグラフィのデザインができる。
9	文化・教養	グラフィックデザイン科	1	G1-K14	入稿技術	30	外山 晴一	デザイン事務所経営の外山氏を実施することとする。デザインの仕事では印刷との関わりは必須のため、入稿方法の基本と技術を学ぶ。
10	文化・教養	グラフィックデザイン科	1	G1-K15	DTP Ai	60	小杉 和己	デザイン事務所経営の小杉氏を実施することとする。Illustrator を習得することで、パソコンによるデザイン制作の基礎を身につけます。図形の作図、紙面レイアウト、印刷データ作成など基本から応用まで、ステップバイステップで複数の技能を学びます。
11	文化・教養	グラフィックデザイン科	1	G1-K17	DTP Ps	60	小杉 和己	デザイン事務所経営の小杉氏を実施することとする。Photoshop を習得することで、パソコンによるデザイン制作の基礎を身につけます。画像補正、解像度の理解など基本から応用まで、ステップバイステップで複数の技能を学びます。
12	文化・教養	グラフィックデザイン科	1	G1-K21	広告企画	30	小杉 和己	デザイン事務所経営の小杉氏を実施することとする。色彩や造形力を磨き、情報やターゲットやコンセプトに即したビジュアルで伝える手法を学びます。
13	文化・教養	グラフィックデザイン科	1	G1-K22	写真基礎 I	60	若澤 明弘	フォトグラファーの若澤氏を実施することとする。コミュニケーションツールにおける写真の役割を理解する。写真撮影の基礎技術を学びコマースポーツの基礎撮影を実践する。
14	文化・教養	グラフィックデザイン科	2	G2-k08	レイアウト基礎 II	60	小杉 和己	デザイン事務所経営の小杉氏を実施することとする。書籍の装丁を中心に文字やイラスト、写真などのレイアウトを研究、紙素材の選び方で変わるデザインの効果を学びます。
15	文化・教養	グラフィックデザイン科	2	G2-k09	色彩実践	30	小杉 和己	デザイン事務所経営の小杉氏を実施することとする。イベントのポスターデザインやコンペのポスターデザインを通じて色彩とデザインの深い関係や文字や素材による情報の伝え方を学びます。また合わせて効果的なプレゼンテーションを実践形式でチャレンジします。
16	文化・教養	グラフィックデザイン科	2	G2-k10	イラストレーション II	30	大西 芙美子	現役イラストレーター大西氏を実施することとする。Illustrator を使った 商業イラストレーション/ Illustrator のより多くの機能を知り、楽しみながら制作する。ターゲットを意識し、かつ美しいベクターデータを目指す。
17	文化・教養	グラフィックデザイン科	2	G2-k12	印刷ディレクション I	60	外山 晴一	デザイン事務所経営の外山氏を実施することとする。印刷の仕組みを理解しながら、実践的な難題に取り組むことで、仕事の流れや考え方を知る。
18	文化・教養	グラフィックデザイン科	2	G2-k13	パッケージデザイン I	30	金田 欣也	デザイン事務所経営の金田氏を実施することとする。商品が売れなくなる、色や形でパッケージデザインが売れないを行う。10種類以上のパッケージをピックアップして実習に生かします。
19	文化・教養	グラフィックデザイン科	2	G2-k14	ブランディングデザイン I	60	藤田 寿浩	デザイン事務所経営の藤田氏を実施することとする。コーポレートアイデンティティ・システムについて学び、意味を形にして価値をつくる方法の実践を身につける。
20	文化・教養	グラフィックデザイン科	2	G2-k16	DTP I d	60	谷口 真紀	現役WEBデザイナーの谷口氏を実施することとする。目的①ページものの制作において必要なAdobe InDesignの基礎を理解する②入稿業務をすることで印刷の基礎知識を習得する③リンクや色、文字のコントロールなどInDesignが使えるようになる
21	文化・教養	グラフィックデザイン科	2	G2-k17	WEBレイアウト II	60	松村 希	現役WEBデザイナーの松村氏を実施することとする。目的①Dream Weaverの基本操作習得。② Web制作の基礎技術（HTML、CSS）習得 ③ WEB制作の流れを理解する。
22	文化・教養	グラフィックデザイン科	2	G2-k18	Web実践	60	飯尾 昭司	WEBデザイン制作会社経営の飯尾氏を実施することとする。導線が明確で、反応の取れるページを完成させる。
23	文化・教養	グラフィックデザイン科	2	G2-k19	コピーライティング	30	廣住 和良	デザイン事務所経営の廣住氏を実施することとする。コンセプトワークからコピーライティング、新聞広告のデザインを学び、静岡新聞広告賞入賞を目指す。
24	文化・教養	グラフィックデザイン科	2	G2-k20	写真基礎 II	60	若澤 明弘	デザイン事務所経営の若澤氏を実施することとする。就活に向けフォトブックを完成させる。特に撮影技術と表現力を磨き込む。クライアントの要求に対応した写真撮影が出来るとスキルを持つ。
25	文化・教養	グラフィックデザイン科	2	G2-k21	写真編集	30	小杉 和己	デザイン事務所経営の小杉氏を実施することとする。静岡新聞広告賞をテーマにして広告のアイデアやコピー作成、写真を使ったビジュアル作りを学ぶ。
26	文化・教養	グラフィックデザイン科	3	G3-k07	パッケージデザイン II	30	金田 欣也	デザイン事務所経営の金田氏を実施することとする。フィルムによるデザイン作業の難しさを知り就職活動に活かす。

27	文化・教養	グラフィックデザイン科	3	G3-k08-1	ブランディングデザインⅡ	30	藤田 寿浩	デザイン事務所経営の藤田氏が実施することとする。2年次に学んだ企業のブランディングをさらに実践に使えるよう企業とのコラボレーションを行う。コミュニケーションの本質を探り、課題を実践しながらビジュアルを中心とした戦略的メッセージをつくることを実践します。
28	文化・教養	グラフィックデザイン科	3	G3-k08-3	ブランディングデザインⅡ	60	小杉 和己	デザイン事務所経営の小杉氏が実施することとする。メディアユニバーサルデザインという視覚を中心としたUIを学び、卒業制作の前哨戦として自らテーマを見つけデザインで問題解決する手法を身につける。最終的にメディアユニバーサルデザイン大賞に応募入賞を目指す。
29	文化・教養	グラフィックデザイン科	3	G3-K09-1	WEBビジネス	60	飯尾 昭司	WEBデザイン制作会社経営の飯尾氏が実施することとする。導線が明確で、反応の取れるページを完成させる。
30	文化・教養	グラフィックデザイン科	3	G3-K09-2	WEBビジネス	60	宮田 岳	WEB制作会社経営の宮田氏が実施することとする。導線が明確で、反応の取れるページを完成させる。
					合計	1350		

 専門学校浜松デザインカレッジ
 「実務経験のある教員による授業科目」一覧

1	服飾・家政	ファッション流通科	1	F1-k03	パソコン基礎Ⅱ	30	星野 亜季	パソコン教室運営経験がある星野氏が実施することとする。Microsoft Office Specialist PowerPoint資格試験合格を目指す。試験対策問題を解きながら、実務でも活用できるスキルを身に付ける。
2	服飾・家政	ファッション流通科	1	F1-k04-1.2	語学基礎	30	山添 由香子 三浦 千尋	客室乗務員経験がある山添氏が英語を担当する。また留学生の日本語教育を行う三浦氏が中国語を担当する。グローバル化するサービス業界に対応できる接客英語や中国語を身に付ける。
3	服飾・家政	ファッション流通科	1	F1-k11	ファッションビジネス	30	鈴木 加絵	アパレル販売員経験がある鈴木が実施することとする。ファッションビジネス能力検定3級合格を目指し、ファッションビジネスに関わる基本的な知識を身に付ける。
4	服飾・家政	ファッション流通科	1	F1-k13	マーケティングリサーチ	60	内山 いづみ	アパレルマーチャンダイザー経験がある内山氏が実施することとする。競争が激しいファッション販売の実情を把握し、販売員やバイヤーとして、自店の方向性を導き、品揃え計画やFSP（顧客ロイヤリティーを高める手法）の基礎知識を習得する。
5	服飾・家政	ファッション流通科	1	F1-k14	接客販売Ⅰ	60	鈴木 加絵	アパレル販売員経験がある鈴木が実施することとする。接客サービスで必要とされる、好印象な所作・話し方・表情を身に付け、コミュニケーション力の基礎を築く。
6	服飾・家政	ファッション流通科	1	F1-k15	サービス接客検定Ⅰ	30	安部 珠恵	企業等での接客マナー育成講師の経験のある安部氏が実施する。サービス接客検定3級取得を目指す。接客ホスピタリティーの意義を学び、サービス業でプロとしてのおもてなしを実践できるように学ぶ。
7	服飾・家政	ファッション流通科	1	F1-k16	VMD	30	鈴木 加絵	店舗運営実務経験がある鈴木が実施することとする。ディスプレイや商品陳列の基礎知識を身に付け、普段目にしていないディスプレイに仕込まれた戦略を解説しながら客観的な視点から販売戦略を練る力を育てることとする。
8	服飾・家政	ファッション流通科	1	F1-k17	パーソナルカラーⅠ	30	永田 美保子	パーソナルカラー検定モジュール1合格を目指す。お客様に最適な商品を推奨するため、パーソナルカラーの
9	服飾・家政	ファッション流通科	1	F1-k19	デザイン画	60	内山 いづみ	アパレルマーチャンダイザー経験がある内山氏が実施することとする。プロポーションの理解や、ハンガーイラストの描き方を習得し、人体や服の構造への理解を深める。
10	服飾・家政	ファッション流通科	1	F1-k20-1	コーディネートテクニックⅠ	30	鈴木 加絵	アパレル販売員経験がある鈴木が実施することとする。ファッションスタイリングの基礎知識を身に付け、モデルに合ったスタイリングを提案する力を養う。また、撮影を行うことで、自己表現力を育成する。
11	服飾・家政	ファッション流通科	1	F1-k20-2	コーディネートテクニックⅠ	30	岡田 崇	フォトスタジオを運営するフォトグラファーの岡田氏が実施することとする。ファッションスタイリングの基礎知識を身に付け、モデルに合ったスタイリングを提案する力を養う。また、撮影を行うことで、自己表現力を育成する。
12	服飾・家政	ファッション流通科	2	F2-k04	アパレル品質論	30	金原 陽子	パタンナーの金原氏が実施することとする。基本的な商品管理知識を理解し、アイテムのデザインと素材の関連性について理解を深める。
13	服飾・家政	ファッション流通科	2	F2-k07	ショップディレクション	30	鈴木 加絵	店舗運営実務経験がある鈴木が実施することとする。様々な分野のショップを観察しながら、そのブランドの特徴やターゲット層のライフスタイルを分析していく。店舗実習でのブランド設定に向け、ブランディングの手法を学び、売れる店舗づくりの意識づけをしていく。
14	服飾・家政	ファッション流通科	2	F2-k08	店舗実習	120	鈴木 加絵	店舗運営実務経験がある鈴木が実施することとする。ブランド企画・商品計画・品揃え計画・仕入れ・商品管理・金銭管理・店舗オペレーションを学生たち自身で考え、店舗運営に必要な知識を体験の中から学んでいく。
15	服飾・家政	ファッション流通科	2	F2-k09-1.2	接客販売Ⅱ	90	鈴木 加絵 斎藤 千明	アパレル販売員経験がある鈴木と大手アパレル企業であるワールドストアパートナーズの斎藤が実施することとする。ファッション業界で求められる、即戦力となる接客販売スキルを身に付ける。顧客のニーズに合わせて的確な商品を提案し、楽しませる会話力・センスあるコーディネートでお客様に付加価値を提供できる販売員を目指す。
16	服飾・家政	ファッション流通科	2	F2-k10	サービス接客検定Ⅱ	30	安部 珠恵	企業等での接客マナー育成講師の経験のある安部氏が実施する。サービス接客検定2級取得を目指す。接客ホスピタリティーの意義を学び、サービス業でプロとしてのおもてなしを実践できるように学ぶ。
17	服飾・家政	ファッション流通科	2	F2-k11	セールスプロモーション	10	鈴木 加絵 岡田 崇	店舗運営実務経験がある鈴木とフォトスタジオを運営するデザイナーの岡田氏が実施することとする。常に消費者の動向に目を向け、売上予算の設定や販促プランの立案が出来る力を育てる。また、ソーシャルメディアの活用がスタンダードになっている昨今のファッション業界の動向に対応するべく、モラルがあり魅力的な投稿ができるスキルを磨く。
18	服飾・家政	ファッション流通科	2	F2-k12-1.2	語学実践（ユニバーサルサービス）	30	山添 由香子 三浦 千尋	客室乗務員経験がある山添氏が英語を担当し、留学生の日本語教育を行う三浦氏が中国語を担当する。グローバル化するサービス業界に対応できる接客英語と中国語を身に付ける。
19	服飾・家政	ファッション流通科	2	F2-k14	パーソナルカラーⅡ	30	永田 美保子	カラーコーディネート永田氏が実施することとする。パーソナルカラー検定モジュール2合格を目指す。お客様に最適な商品を推奨するため、パーソナルカラーの知識を身に付ける。
20	服飾・家政	ファッション流通科	2	F2-k15	アパレル造形Ⅱ	90	内山 いづみ	アパレルマーチャンダイザー経験がある内山氏が実施することとする。アパレル造形の「基本の服」と「基本の服からデザイン展開する応用術」を学び、製作する。「デザイン性に優れた服の構造」「バタンの成立」 「適切なゆとり・動きやすい服」「デザインや縫製方法から考える製品の取扱いや・耐久性」等を学習する。
21	服飾・家政	ファッション流通科	2	F2-k17-1.2	コーディネートテクニックⅡ	30	鈴木 加絵 新井 利香	アパレル販売員経験がある鈴木とヘアメイクスタジオ代表の新井氏が実施することとする。ブランドやファッションイメージへの理解を深め、イメージを表現する力を身に付ける。高い自己表現力とプレゼンテーション能力を養う。
22	服飾・家政	ファッション流通科	2	F2-k17-3	コーディネートテクニックⅡ	30	岡田 崇	フォトスタジオを運営するフォトグラファーの岡田氏が実施することとする。ブランドやファッションイメージへの理解を深め、イメージを表現する力を身に付ける。高い自己表現力とプレゼンテーション能力を養う。
					合計	940		

 専門学校浜松デザインカレッジ
 「実務経験のある教員による授業科目」一覧

1	服飾・家政	メイク・ブライダル科	1	M1-k 03	パソコン基礎Ⅱ	30	星野亜季	パソコン教室運営経験がある講師が担当する。Microsoft Office Specialist PowerPoint資格試験合格を目指す。試験対策問題を解きながら、実務でも活用できるスキルを身に付ける。
2	服飾・家政	メイク・ブライダル科	1	M1-k 04-1. 2	語学基礎	30	山添有香子 三浦千尋	客室乗務員経験がある山添氏が英語を担当する。また留学生の日本語教育を行う三浦氏が中国語を担当する。外国からのお客様への接客を想定し、簡単な英語で意思疎通を図ることができる英会話能力を身に付ける。
3	服飾・家政	メイク・ブライダル科	1	M1-k07	接客マナー	30	安部珠恵	企業等での接客マナー育成講師の経験のある講師が担当する。接客ホスピタリティーの意義を学び、サービス業でプロとしてのおもてなしを実践できるように学ぶ。最終目標としてサービス接客検定3級を全員が取得する。
4	服飾・家政	メイク・ブライダル科	1	M1-k 10	コスメサイエンス	60	植田彩乃	エステティシャンとして化粧品と肌の関係を熟知している講師が担当する。皮膚理論、化粧品の効果効能、正しいスキンケア、肌トラブルの対処法、生活習慣と肌の関係性を学習し、日本化粧品検定3級合格を目指す。学習を通して的確に肌診断が出来ることを目標とする。カウンセリングの必要性やノウハウを学び、カウンセリングスキルやコミュニケーションスキルを修得する。
5	服飾・家政	メイク・ブライダル科	1	M1-k 11	メイク1基礎	60	伊藤麻衣子	JMA校内認定講師として資格のある講師が担当する。・メイク・スキンケアの正しい基礎知識を身に付ける事で、ブライダルメイク・ショーメイク・イメージクリエーション等の応用に繋げられる基礎を作る。・JMA検定規格に沿って、スキンケアの手順・メイク道具やアイテムの適切な選択が出来る。効果に合わせたメイク手順が理解、実習できる。・技術だけでなく、所作・マナー・時間の感覚・施術者としての基本思考を身に付ける事で、お客様に支持されるプロとして活躍できる人材を育てる。・JMA検定3級の取得。2級の内容が理解できる。
6	服飾・家政	メイク・ブライダル科	1	M1-k 12-1	メイク1応用	50	伊藤麻衣子	JMA校内認定講師として資格のある講師が担当する。ポイントメイクの基本を身に付け、実際の現場に必要な美しい所作、マナーを身に付ける。基本のメイク比率を学ぶ事で、自分の好きなメイクではなく、お客様に合わせた為のメイクを学ぶ。黄金バランスを指針とする事で、変化の激しい美容業界の流行を自身で見極め、対応する力を身に付ける。JMA検定2級取得。
7	服飾・家政	メイク・ブライダル科	1	M1-k 12-2	メイク1応用	40	井口琴恵	ヘアメイクアップアーティストとして活動経験のある講師が担当する。スチール撮影用のメイクについて学び、メイクデザインを作成・実習する事で基礎の活用法を学ぶ。より多様なお客様に要望に応えられるように、使用素材やヘアメイクでの表現方法を学ぶ。イメージを描出し、ヘアメイクでの具現化・演出をトータルで学び、自己発信できる学生を育てる。ヘアメイククリエーションの作品が作成できる。
8	服飾・家政	メイク・ブライダル科	1	M1-k 13	ヘア基礎	60	青木俊典	美容室を経営し、人材育成経験のある講師が担当する。ヘアセットの基礎技術（ブラッシング・ホットカラー・ピンニング・アイロン・編み込み）の習得。お客様視点を中心に付けていく為、基礎の段階から、時間意識を持つための丁寧な実習、技術習得を行う。基本知識をしっかりとし身に付ける事は、お客様への提案の信頼度を高める為だけではなく、将来的に職場で上位者となった際に、適切な後輩育成等ができ、業界で活躍できる人材となると考える。
9	服飾・家政	メイク・ブライダル科	1	M1-k14-1	ヘア応用	40	太田 洋	美容室を経営し、人材育成経験のある講師が担当する。お客様の要望にあった、ヘアイメージを理解、提案、実施する為に3つのウエイトについて学ぶ。崩れないピンニング・デザインに合ったカラーの配列が出来るようになる。3つのウエイトの判別が理解でき、ウエイトコントロール・イメージにあったヘアデザインが出来る。
10	服飾・家政	メイク・ブライダル科	1	M1-k14-2	ヘア応用	40	青木俊典	美容室を経営し、人材育成経験のある講師が担当する。1年生のヘア募集大成としての作品を残す。前期で学んだ基礎技術の見直しと追及。ヘアウィッグの脱色とカラーの知識を学び、実習できる。ヘア基礎で学んだ技術を応用しながら、作品に展開していく思考を学ぶ。作品作りを通して、ヘアデザインに興味を持ち、創造意欲を高める。ヘアメイクチームとして活動する際に、大切な思考・意思疎通法・実行能力を身に付ける。
11	服飾・家政	メイク・ブライダル科	1	M1-k 15	AWP検定	30	波多野千夏	ブライダルヘアメイクとして経験のある講師が担当する。ブライダルのプロになるためのAWP検定試験合格をめざし、ブライダル業界においてトータルで活躍するために必須の基礎知識を習得する。机上論だけでなく、応用・活用・実践できるような土台としての知識習得ができる。
12	服飾・家政	メイク・ブライダル科	1	M1-k 16	ブライダルメイク1	40	波多野千夏	ブライダルサロンを運営し経験のある講師が担当する。ブライダルのヘアメイクの中でも、特に和髪を中心に学び、飾りの付け方・コーディネート仕方の仕上げの扱い方を身に付ける。メイク基礎を踏まえ、よりブライダルで求められる技術、接客、マナーを身に付ける。流動する実際の現場で、必要な手順・不要な手順など、優先順位が判断できる。
13	服飾・家政	メイク・ブライダル科	1	M1-k 17	パーソナルカラー1	30	安部珠恵	パーソナルカラーサロンを経営しカラーアドバイザーを行う講師が担当する。パーソナルカラーの理論を理解して、お客様に「似合う色」を提案できるカウンセリング力をつける。パーソナルカラー検定モジュール1を全員が必ず取得する。
14	服飾・家政	メイク・ブライダル科	1	M1-k 19	ネイルの基礎	90	西出尚子	ネイルサロンを経営し、人材育成経験のある講師が担当する。ネイルの基礎知識、および基礎技術の習得を目的とし、日本ネイリスト技能検定試験3級取得を目指す。ネイル技術だけでなく、施術者としてのマナー心得も手技を通して学ぶ。
15	服飾・家政	メイク・ブライダル科	1	M1-k 20	ネイルアート1	60	西出尚子	ネイルサロンを経営し、人材育成経験のある講師が担当する。ジェルネイルの基礎知識、基礎技術の習得をし、ジェルネイル検定試験初級取得を目指す。ネイル技術だけでなく、施術者としてのマナー心得も手技を通して学ぶ。実際のネイル症例などを確認しながら、美容従事者としての安全管理を学ぶ。
16	服飾・家政	メイク・ブライダル科	1	M1-k 21	着付け1	30	土屋とし子	着物教室に所属し、講師経験のある講師が担当する。和装の入門として浴衣の着付けを学ぶ。小物について正式名称も学習し、和装に対する理解を深める。美しく、手早く着付けられるよう、正しい手順や補正を学ぶ。自装・他装が出来る。進級時に学ぶ着付け2の基礎となる。

17	服飾・家政	メイク・ブライダル科	2	M2-k03	実践語学	30	山添有香子	客室乗務員として英語での接客の経験のある講師と海外でメイクアップアーティスト経験がある講師が担当する。語学知識だけでなく、外国人への実習を通して、感覚や美意識の違い、肌質の違いなどを学ぶ。言語が通じないからと、自由な発想からアプローチできる。就職後のキャリアアッププランに役立ち、伝えたいという気持ちや、高いコミュニケーション能力を身に付ける。(海外でのドレス買い付けや、海外コスメブランドでの活躍、部署移動などの可能性を広げる。グローバルで活躍できる人材を育成。)
18	服飾・家政	メイク・ブライダル科	2	M2-k04	接客マナー II	30	安部珠恵	企業等での接客・マナー育成講師の経験のある講師が担当する。サービスの現場でカウンセリングやドレッシングができるようにプロとしてのホスピタリティ・マインド、話し方を身に付ける。最終目標としてサービス接客検定2級を全員が取得する。
19	服飾・家政	メイク・ブライダル科	2	M2-k05	プレゼンテーション	30	遠藤鈴江	フリーデザイナーである講師が担当する。現代社会において必要なプレゼンテーションのスキルを身に付け、実践に役立てる。就職活動でプレゼンテーションが必要になる際、パワーポイントを使用し効果的な発表が出来る。他者に、理論的かつ解りやすく自分の意見を伝えることが出来る。
20	服飾・家政	メイク・ブライダル科	2	M2-k07-1	コスメサイエンス スキンケア	30	正田聡子	アロマセラピストである講師が担当する。セラピスト、エステティシアン等の姿勢を学びながら、基本的技術、知識を習得する。相モデルで行う事により、お客様視点も同時に学び、施術者としてすべき心遣いを身に付ける。
21	服飾・家政	メイク・ブライダル科	2	M2-k07-2	コスメサイエンス スキンケア	30	伊藤麻衣子	化粧品販売員として経験がある講師が担当する。肌構造を理解し、肌悩みの原因・ケア方法・対策予防を、判断・カウンセリングが出来る。接客の流れとして、要望の聴取・共感・要望の明確化・共有・提案が出来る。美しい実習所作、マナーで、肌分析ができ、お客さまにアドバイスが出来る。使用アイテムの使用方法・使用量・使用順序などをお客様視点にそって説明が出来る。お客様に対して、愛のあるカウンセリングができ、プロとして支持される人材を作る。
22	服飾・家政	メイク・ブライダル科	2	M2-k08-1	メイク 2 基礎	30	岡野訓子	メイクサロンを運営し資格のある講師が担当する。メデカルメイクとエアブラシメイクの概要の理解 スポーンとブラシメイクと、エアブラシメイクの仕上がりの違いを理解出来る。エアブラシ特徴の、陶器肌表現ができる。
23	服飾・家政	メイク・ブライダル科	2	M2-k08-2	メイク 2 基礎	60	金田いづみ	メイクサロンを運営し人材育成経験のある講師が担当する。ビューティーメイク以外の表現方法を学び、ヘアイメージコンテストに必要な手順・作品制作技術が身につく。カラーアップの使い分け、他メイク表現方法が身につく。コンテスト等に必要メイクスキル・アイテム選定ができ、スチール撮影でのメイクの違いの習得、自己の表現としてヘアメイクを使った世界観を具現化できる。
24	服飾・家政	メイク・ブライダル科	2	M2-k09-1	メイク 2 応用	50	伊藤麻衣子	ヘアメイクアップアーティストである講師が担当する。ステージ、ショーにおけるメイクと一般的なメイクとの違いを理解し、その技術を習得する。メイクでの表現力を磨くことにより、多種多様なお客様の要望に応えられる技術を身に付ける。エレガント・クール・キュート・ボーイッシュメイクの特徴を理解し、実施できる。
25	服飾・家政	メイク・ブライダル科	2	M2-k09-2	メイク 2 応用	30	吉川香織	メイクアップアーティスト経験のある講師が担当する。イメージメイク理論をつかいて、四つのイメージメイクを実現、かつお客様の顔に似あわせられる。自分の好みや、感覚ではなく、メイク理論にそってのイメージメイクができ、お客様に説明が出来る。顔の個性の分析、判断、修正・調整が出来る。また説明が出来る。よりパーソナルにあった要望を持った昨今のお客様の要望に応えられるように、所作・マナー・接客態度・知識・技術のすべてを総合してメイク提供をする自覚を持つ。
26	服飾・家政	メイク・ブライダル科	2	M2-k10-1	ヘア 2	46	青木俊典	美容室を運営し人材育成経験のある講師が担当する。4人1組のヘアイメージクリエーションの特徴を理解し、実習・提案できる。4×2B理論により技術の選択が出来る。理論を使いながら、最低限のプロセスでお客様の要望を具現化し、提案型カウンセリングが出来る。カウンセリングからの、一連の流れ(要望の明確化・共有・実習提案・正しい実習)が出来る。技術だけで完了ではなく、お客様を想定し、プロとして業界で長く支持される人物を育てる。
27	服飾・家政	メイク・ブライダル科	2	M2-k10-2	ヘア 2	24	太田 洋	美容室を運営し人材育成経験のある講師が担当する。2年生の前期で学んだ技術の応用を活用し、お客様に似合わせるヘアデザインが出来る。知識、技術ともに、根拠・裏付けのある似あわせの術を学び、お客様に提案実習が出来る。自分流のヘアアレンジではなく、お客様の要望を確認しイメージ通りの表現ができる。お客様の要望に沿うだけでなく、さらにプロとして美しさを際立てるヘアデザインの提案が出来る。
28	服飾・家政	メイク・ブライダル科	2	M2-k10-3	ヘア 2	20	波多野千夏	ブライダルサロンの運営し経験のある講師が担当する。かつら体験や七五三以外の子供ヘアアレンジから年配の方のヘアセットまでを学び、どんな場面でもヘアセットが出来るプロをめざす。
29	服飾・家政	メイク・ブライダル科	2	M2-k11	ブライダル特別	30	土屋みどり	ブライダルプランナーを育成経験のある講師が担当する。婚礼に関しての社会常識と、婚礼基礎知識を習得し、希望する仕事に挑戦できる自信をつける。ブライダル業界だけでなく、接客業で必要とされる所作・マナー・お客様視点などを身に付ける。ブライダルプランナー実践を通して、お客様に信頼され、安心感を与えられるような、傾聴力、語の要約の仕方、メモの取り方、お客様への伝え方などを学ぶ。
30	服飾・家政	メイク・ブライダル科	2	M2-k12	ブライダルメイク 2	120	波多野千夏	ブライダルメイクを運営し経験のある講師が担当する。ヘアメイクに携わる仕事の内容を把握し、技術だけではなくお客様との関わり方を学ぶ。結婚式に関する全ての業務や施工の流れも学び、模擬結婚式が出来るように学ぶ。
31	服飾・家政	メイク・ブライダル科	2	M2-k13	パーソナルカラー 2	30	安部珠恵	パーソナルカラーサロンを経営しカラーアドバイザーを行う講師が担当する。洋服やメイクの色が顔色にもたらす影響を理解し、「なぜ合うのか」理論的な説明ができるようにする。4シーズンでの配色方法をブライダル、メイク、ファッションで活用し、トータルなイメージ演出アドバイザーができるように学ぶ。
32	服飾・家政	メイク・ブライダル科	2	M2-k14	ネイルアート 2	60	奥原麻美	ネイルリストである講師が担当する。基本的なネイルアートからアレンジアップができるまでの技術を習得する。技術だけではなく、ネイルサロンでの接客マナー・カウンセリングの一連の流れを学ぶ。立体的アート・トレンドアート・定番、季節に合わせたアートが制作できる。
33	服飾・家政	メイク・ブライダル科	2	M2-k15	着付け 2	60	神谷静江	着物教室での指導経験がある講師が担当する。和装についての理解を深め、振袖を着付けることが出来る。正しい補正の基礎を重点的に学び、補正の必要性、手順が理解できる。フォトスタジオ・ブライダルの現場に必要な和装の知識基礎となる。
					合計	1430		